別記様式（第7条第1項）

# 政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

令和8年3月31日

木更津市議会議長　草刈　慎祐　様

会派名　木更津市議会会派　一隅
代表者　氏名　堀切　俊一

木更津市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、次のとおり令和7年度政務活動費の収支を報告します。

1 収　入

政務活動費　240,000 円

2 支　出

（単位：円）

| 科　目 | 金　額 | 備　考 |
|---|---|---|
| 1 調査研究費 | | |
| 2 研修費 | | |
| 3 広報費 | 250,000 | 「実施明細書」のとおり。 |
| 4 広聴費 | | |
| 5 要請・陳情活動費 | | |
| 6 会議費 | | |
| 7 資料作成費 | | |
| 8 資料購入費 | | |
| 9 人件費 | | |
| 10 事務所費 | | |
| 11 その他の経費 | | |
| 合　計 | 250,000 | |

3 残　額　0 円

第11号様式(第10条)

# 現　金　出　納　簿

会派名　木更津市議会会派　一隅

(単位:円)

| 年月日 | 伝票整理番号 | 摘　　要 | 収入金額 | 支払金額 | 差引残高 |
|---|---|---|---|---|---|
| R7.4.25 | 1 | 令和7年度木更津市議会政務活動費 | 240,000 | | 240,000 |
| R7.9.19 | 2 | 議会報告作成料金(印刷) | | 250,000 | -10,000 |
| 計 | | | 240,000 | 250,000 | -10,000 |

第９号様式（第１０条）

# 収　入　伝　票

| 代　表　者 | 経理責任者 | 整理番号 |
|---|---|---|
| [redacted] | [redacted] | 1 |

| | | |
|---|---|---|
| 科　　目 | 木更津市議会政務活動費 | 令和７年４月２５日起票 |
| 収　入　金　額 | 金　２４０，０００円 | |
| 摘　　要 | 令和７年度木更津市議会政務活動費（１人分） | |
| 収　入　先 | [redacted]銀行　木更津支店　普通　[redacted]<br>会派　一隅政務活動費　経理責任者　堀切俊一 | |
| 収入年月日 | 令和７年４月２５日 | |

第１０号様式（第１０条）

# 支　出　伝　票

| 代　表　者 | 経理責任者 | 整理番号 |
|---|---|---|
| [redacted] | [redacted] | 2 |

| | | |
|---|---|---|
| 科　　目 | 広報費 | 令和７年９月１９日起票 |
| 支払金額 | 金２５０，０００円 | |
| 摘　　要 | 会派報発行経費 | |
| 支　払　先 | 株式会社弘報社 | |
| 支払年月日 | 令和　７年９月１９日 | |

## 領　収　証

No. 03126

様　　年　月　日

| 金額 | |
|---|---|

但し

上記の通り領収いたしました

| 内訳 | | |
|---|---|---|
| | 現　金 | |
| | 小切手 | |
| | 手　形 | |
| | | |
| | 計 | |

| 内訳 | 収入代金 | |
|---|---|---|
| | 消費税 | |
| | 立替金 | |

株式会社弘報社
千葉市緑区おゆみ野南一丁目474番268号
〒266-0126　℡043(308)2771番(代表)
TEL 043(308)2771番
FAX 043(265)5788番

扱者印

200円

○金額訂正又は社印、扱者印のないものは無効といたします

# 木更津市議会議員 ほりきり俊一(しゅんいち) 議会報告 No.6

## ～「一隅を照らす」市政を～

令和7年
8月25日発行

〔発行〕
木更津市議会
会派：一 隅

〒292-0833 木更津市貝渕4-10-5　TEL.0438-38-6888　E-mail suwa-s-s@silver.plala.or.jp

暑い毎日が続きますが、皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと存じます。
私の木更津市議会議員としての活動も6年が過ぎました。ひとえに皆様のご指導、ご支援の賜と深く感謝申し上げます。

さて、木更津市民の皆様は木更津市議会の議長・副議長がどのように決まっているのかをご存じでしょうか。
近年、日本各地の自治体で議長と副議長を立候補で決める立候補制を導入する議会が増えています。
立候補する議員は議場で所信表明を行い、それを傍聴できたり、インターネット中継などを行うことにより、議会の透明性を確保するとともに、市民に開かれた議会をめざす制度です。
また、これによって立候補者の姿勢を明らかにし、責任ある言動を求めることができるとしています。
これに対して木更津市議会はその選出過程が不明確なまま記名投票が行われ、全員が同じ議員の名前を記入するという形が続いていました。
これでは「談合ではないか」との批判に説明できないとして、私は一人、これに与しない投票行動を取ってきました。
6月定例会で、私は2名の議員の賛成を得て議長と副議長を立候補制で選任する旨の動議を提出しましたが、圧倒的多数で否決されてしまいました。
これからも市民に開かれた、民主的な木更津市議会をめざして活動を続けてまいります。

# 私が この1年間で 市議会で取り上げたこと・主張したこと

（令和6年9月定例会～令和7年6月定例会）

## 指定ゴミ袋の種類を減らすべきである

- 木更津市の現在の指定ゴミ袋は4種類（可燃、不燃、ビン・かん・ペットボトル、容器包装プラスチック）ですが、袖ケ浦市や君津市の指定ゴミ袋は可燃・不燃の2種類だけです。
- しかも、右表の通り、袖ケ浦市の指定ゴミ袋とは価格に大きな差があります。
- 木更津市も指定ゴミ袋は可燃と不燃の2種類にし、他は安価な市販の透明または半透明の袋を利用するなどして、市民の負担を減らすべきです。

| 袖ケ浦市の指定ゴミ袋と価格（10枚） |
|---|
| 「可燃」と「不燃」の2種類 |
| 40ℓ 160円 |
| 30ℓ 130円 |
| 20ℓ 110円 |
| 他のゴミは市販の透明又は半透明の袋に入れる |

## がん検診の受診料を下げて市民を「がん」から守れ

- 下表の通り、木更津市の令和3年度から令和5年度のがん検診受診率は、県内市町村の中でも低い数値となってしまっています。
- 木更津市は施政方針等でがん検診の重要性に触れながら、受診料は変更しません。
- 令和7年度の肺がん、大腸がん、胃がんの受診料の合計額は木更津市は1,300円ですが、袖ケ浦市は800円です。
- 木更津市はがん検診の受診料を下げ、アピールすることで、少しでも多くの市民に一度でも受診していただくことが受診率向上の第一歩になると考えています。

**木更津市のがん検診受診率（県内順位は54市町村中）**

| | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 受診率(%) | 県内順位 | 受診率(%) | 県内順位 | 受診率(%) | 県内順位 |
| 乳がん | 10.6 | 53 | 11.3 | 53 | 11.0 | 53 |
| 子宮頸がん | 14.4 | 36 | 15.5 | 37 | 15.6 | 36 |
| 肺がん | 2.8 | 52 | 2.9 | 52 | 3.1 | 51 |
| 大腸がん | 2.9 | 54 | 2.9 | 54 | 2.7 | 54 |
| 胃がん | 2.2 | 53 | 2.4 | 54 | 2.5 | 53 |

※国の基準に合わせた算出の仕方のため、69歳以下の対象者で算出しています。

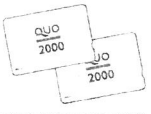
## 0～2歳児の保育料を無償に

- 今年度から勝浦市は「こどもまんなか宣言」のもと、0～2歳児の保育料無償化、保育所等の副食費無償化などの事業を行っています。
- 少子化が進んでいる現在、各市町村は生き残りをかけてこども政策に取り組み、子育て世代の誘致を進めており、これからの子育て支援政策はさらに競争が激しくなっていくものと考えています。
- 木更津市は、国の補助対象にならないので無償化は実施しないとの答弁でしたが、国からの補助の範囲でしか事業をしないのであれば、他の市町村と同じ事業しかできず、子育て世代からの支持は得られません。
- 今年度、木更津市は組織を改編して「市民協働部」「健康づくり部」「こども未来部」を創設しましたが、どの部も現在のところ、新たな事業を行う予定はないとのことで、これでは市民にとっては、ただ行政の縦割り細分化が進んで手続等が面倒になるだけです。
- これからの木更津市のためにも他の市町村に先駆けた、新しく魅力のある政策を求めました。

## 学生たちの学習の場を守れ

- 現在、木更津市は木更津駅西口のスパークルシティビル6階の「自習&ワークスペース」を、学生や社会人の学習の場として提供しています。
- 木更津市は「木更津飛行場周辺まちづくり計画」の一環として「吾妻公園文化芸術施設」の建設計画を進めており、この施設が令和10年に完成すると中央公民館も移転するために、現在使用している「自習&ワークスペース」はそれ以後、使用できなくなります。
- この施設は図書館も含んでいるため、現在の木更津市立図書館も使用できないことになります。
- 私は、「学生や社会人の学習の場をなくしてはいけない」として、吾妻公園文化芸術施設完成後も、スパークルシティビル6階や同じく木更津駅西口近くのアクアB館3階の多目的室、現在の図書館などを学習の場として残すべきと市に求めました。
- 吾妻公園文化芸術施設では駅から遠いため、電車やバスの時刻に合わせて学習することができないとの声が多いからです。
- 市原市では昨年、若者たちの発案で五井駅前の生涯学習センターに自習スペースを含む若者の活動を応援するための拠点ができました。
- 木更津市は若者の活動を支援するためのための施設が少ないと感じるのは私だけではないと思いますし、現在の学習場所がなくなってしまうと、木更津駅西口から若者の姿が益々見えなくなってしまうのでは、と危惧しています。
- これからの木更津市を担ってくれる若者の支援に更に力を注ぐべきと今後も市に求めていきます。

## 物価高騰対応、木更津市も他の自治体と同額の支援を




- 6月定例会で、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、小学生・中学生の児童生徒に一人あたり4,000円分のクオカードを支給する補正予算が可決されました。
- この事業の対象者は、およそ10,850人（小学生7,050人、中学生3,800人）です。
- しかし、市民への支給をする場合、多くの自治体が5,000円単位での支給をしています。1例を挙げれば千葉県いすみ市では市民全員に地元の商店などで使用できる5,000円分の商品券を配布した、などです。
- 木更津市は今回の事業費として、5,175万6,000円を計上しましたが、国からの交付金だけでは足りず、838万5,000円を財政調整基金（家庭で言えば貯金です）から支出しました。
- 財政調整基金は6月定例会終了後でもおよそ44億6,000万円残っているため、支給額を一人1,000円ずつ上げて5,000円とすると事業費がおよそ1,085万円増えますが、この増加分を財政調整基金から増額支出しても財政調整基金は、まだおよそ44億5,000万円残ります。
- せっかく小中学生への支援をするのであれば、他の自治体同様、5,000円の支援にすべきであったと主張しました。
- クオカードは、使用できる店舗が限られるため、いすみ市のように共通商品券や他の自治体のように市販のクレジットカードを配布すれば、使用できる店舗が増えて事業者支援にもなると求めました。

## その他、このようなことを取り上げました

◎学校教育・公民館等について

- 千葉県内で頻発する通学途中の通学路での事故防止に向けて、平成26年3月策定の「木更津市通学路交通安全プログラム」は策定から10年が経過していることから見直しを求めました。
- 児童生徒及び教職員の健康管理のため、全ての小中学校特別教室への空調設備の完全設置を強く求めました。

- 教職員等の多忙化の解消に向け、木更津市が主催する研修等の見直しを求めました。
- 教職員の不足を補うため、児童生徒の教育相談等に作業療法士を小中学校に派遣することを促しました。
- 児童生徒の熱中症対策や災害時の避難所として利用されることなどから、小中学校体育館への空調設備の設置は必須事項であり、文部科学省の「学校体育館に空調を整備する自治体への特例交付金」の活用など様々な方策を講じるよう求めました。
- 避難時等の高齢者などの使い易さの確保のため、市内公民館の全てを洋式トイレにするよう求めました。
- 能登半島地震での教訓から、避難時の公民館でのウイルス感染等の二次災害を防ぐため、各公民館に空気清浄機を配備できるよう準備を求めました。

◎農業者への支援について

- 木更津市も他市と同様に、千葉県が実施している「耕け、ちばの園芸」次世代産地整備支援事業への上乗せ支援をするよう求めました。
- 木更津市も他市と同様に、農業用廃プラスチック処理料補助金の増額を求めました。

◎市民生活について

- 市民の交通手段の利便性の確保や地域公共交通のドライバー不足に対処するため、国土交通省の自動運転社会実装推進事業への参加を促しました。
- 運営費等が不足している市内の障がい者グループホーム施設への運営費等補助金の増額を求めました。

◎公共工事等について

- 木更津港内港整備について木更津港の施設等の老朽化や腐食等による劣化への認識を質すとともに、ヨットやプレジャーボートを利用する観光客の誘致の推進を求めました。

◎オスプレイの配備について

- 令和7年7月9日の暫定配備期間の厳守を求めました。
- 度重なるオスプレイの事故について、市民の安全を守るため、防衛省に対する市長の毅然とした対応を求めました。

◎木更津市の財政について

- 国や県の税収が不安定さを増す中で、公共事業を中心とした予算配分の見直しを求めました。
- 森林環境譲与税（国から森林の整備などのために市や県に譲与されるもので、木更津市への令和6年度の譲与額は2,200万円ほどです）の有効利用により、林業の発展と後継の育成を求めたほか、鴨川市と松戸市のように森林の少ない千葉県他市との森林整備広域連携協定の締結を提案しました。
- 富士見通り歩道再整備、吾妻公園文化芸術施設や駅前新市庁舎の建設など、多額の支出が見込まれることによる市債の発行により、基礎的財政収支（プライマリーバランス）が赤字になって将来世代の市民に負担を残すことのないよう求めました。

◎木更津飛行場周辺まちづくり計画について

- 災害時の避難場所や誘導等において市民や施設利用者の安全が確保できるのかを質しました。
- 木更津駅からの輸送方法や、バス等の運賃によっては自家用車のない高齢者等が利用できなくなるなどの問題点の改善を求めました。
- 吾妻公園文化芸術施設について、人員不足による人件費、資材不足による原材料費等の高騰などの状況によって、建設計画の見直しをするのか、その場合の判断基準と時期について質しました。

## 私が（この1年間で）市議会の議決と異なる表決をしたこと

### 《令和6年9月定例会》

**◎令和5年度木更津市歳入歳出決算の認定について**

……反対しました。

- 歳出が公共事業に偏っており、物価や燃料費等の高騰に喘ぐ市民や事業者への支援が不十分で、市民生活の向上という行政の目的を果たしていません。
- 教育費も不十分で、学校施設の改善や備品等の購入ができず、他の市町村との教育格差を招く原因となってしまいます。

**◎基地対策関係施策に関する要望書について**

……反対しました。

- 要望書には、令和5年11月に鹿児島県屋久島沖でのCV-22オスプレイの墜落事故により、市民の懸念が高まっており、万が一、木更津市周辺で同様の事故が起これば、甚大な被害が予想されると記述されています。
- 他方、要望書は木更津飛行場周辺まちづくり計画への助成予算の確保を求めていますが、多くの人が集まる吾妻公園文化芸術施設をわざわざ事故による危険の大きい木更津駐屯地の近くに造ることについて国の支援を求めることは整合性がとれていません。

### 《令和6年12月定例会》

**◎木更津市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

……反対しました。

- この条例は、木更津市老人福祉センターの浴室の利用料を100円から200円に倍増するもので、物価高騰等に苦しむ高齢者にとっては、厳しい利用料となってしまいます。
- 利用料増額の理由とする光熱水費は10%程度の上昇にすぎませんでした。
- 次年度以降、利用料金を見直すよう、条例の再改正も求めました。

### 《令和7年3月定例会》

**◎令和7年度木更津市一般会計予算**

……反対しました。

- 令和7年度の一般会計予算額は前年度よりも61億2,000万円増えていますが、それらの多くは公共事業に遣われており、他の自治体のように子育てや市民生活への支援にはほとんど遣われていません。
- 給与取得者の増加により個人市民税が11億2,000万円増加したのであれば、せめて、その増収分は市民サービスの向上に遣うべきと主張しました。

**◎木更津市犯罪被害者等支援条例の制定について**

……反対しました。

- この条例は、思いがけず犯罪被害者となってしまった市民の人権を守るため、国による法律の制定を受けて定められた条例で、千葉県や他の自治体も同様の条例を定めています。
- ところが、犯罪被害者となったために、今までのところに住みづらくなってしまった方に公営住宅を斡旋することや、職場で働きづらくなってしまった方のために行政側が職場の事業者に説明に行くことなど、国の法律や千葉県の条例などには具体的に定められていることがこの木更津市の条例には記述されていません。
- 木更津市が犯罪被害者の救済を軽視していることの現れであり、条例を早期に改正すべきと求めました。

**◎令和7年度木更津市一般会計補正予算（第1号）**

……反対しました。

- この補正予算では、物価高騰対応重点支援事業として8,080万円もの予算を遣ってアクアコイン20%ポイント還元事業を実施しています。
- アクアコイン事業は30%代の市民や市内事業者にしかその効果は及びませんし、本当に支援が必要な市民には余計に効果が及びにくいなど、市が多額の予算をかけて行う事業としては、不公平なものです。
- 市民全体やより多くの事業者に効果が及ぶよう、公平な施策を行うべきです。

### 《令和7年6月定例会》

**◎木更津市金田地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

……反対しました。

- この条例は、社会教育法に基づいて市内各地に設置され、地域住民に長く親しまれてきた公民館を廃止して地域交流センターへ移行しようとするものです。
- これによって営利業者や政治団体、宗教団体など幅広い団体等の使用が可能になり、市民のサークル活動や地域の会議などに使用ができなくなる可能性がありますし、市も管理しきれなくなる恐れがあります。
- 公民館廃止について事前に市民の意向を聴いたりすることもなく、トップダウンで決めた後に住民説明会のみ行うという民主主義に沿わない過程で進められました。

**◎木更津市の公民館と図書館に関する陳情書**

……上記の理由で採択に賛成しました。

市民の皆様はご存じと思いますが、木更津市新庁舎の建設が朝日庁舎と駅前庁舎への分庁という形で進められています。私は分庁には反対の立場で以前、定例会でも質問しました。

私が問題視したことの一つに、市長も含めて、駅前庁舎に勤務する職員は殆どが市民と顔を合わせないということがあります。市の職員である以上、来庁する市民と顔を合わせ、時には挨拶も交わし、市民と身近に接しながら勤務すべきではないでしょうか。私の質問に「市の回答は「そんなことはない」とのことでしたが 木更津市の施策が市民重視でないことの原因となっているようにも思えてしまいます。

**皆様のご意見を ぜひ お聞かせください。**

**活動に生かさせていただきたいと考えています。**